

新型コロナウイルスに関する対応

学生の皆さまには、3月30日に「新型コロナウイルス感染症に関する当面の対応」についてお知らせいたしました。その後、広島県内での感染者数増加など、新型コロナウイルスの感染に係る諸状況を踏まえ、いまいちど日々の対応についてお知らせいたします。本学学生の皆さまは、以下の点を十分に留意し、最新情報を随時把握し、慎重に行動してください。

1. 感染予防について

感染を拡大させるリスクを避けるため、以下の3条件が同時に重なるような場を避ける行動が求められています。

- ① 換気の悪い**密閉空間**
- ② 多数が集まる**密集場所**
- ③ 近距離での会話や発声をする**密接場面**

《密閉・密集・密接》の重なりを避けることで、自身への感染を防ぐことはもとより、周囲の人々にウイルスを拡散しないためにも、自らを律した行動が必要です。

また風邪や季節性インフルエンザへの予防と同様、できるだけ人混みを避け、手洗い・うがい・咳エチケットなど、通常の感染対策を行うことも心がけましょう。

※なお、健康管理の観点からも、毎朝体温を測定し、記録しておいてください。

2. 「新型コロナウイルスに感染または感染が疑われる」場合について

新型コロナウイルス感染症と診断された場合のほか、感染が疑われる場合（風邪や発熱等の症状がある、感染者と接触した自覚がある等）には、ただちに**保健所へ連絡しその指示に従って**感染拡大防止に努めるとともに、必ず**大学に連絡**をしてください。

受診した医療機関：	_____
診断された日時：	_____年 _____月 _____日
学年 _____年/学籍番号：	_____ 本人連絡先：_____
氏名：	_____ 保証人連絡先：_____

※感染者との濃厚接触の事実が判明した場合も、大学に当該事実を報告し、自覚症状の有無にかかわらず、2週間（厚生労働省により観察を要するとされる期間）は必ず外出を控えてください。

学内で感染者が発生した場合など、更に具体的な注意事項を関係部署から連絡する場合がありますので、指示等に従ってください。

「自身の感染を防ぐ」とともに、平素から「周囲に拡散しない」行動をとることも大変重要です。一人ひとり責任のある行動をお願いします。